

## 提出を要する書類

### 1 第1次書類審査までに必要な書類（ファックス・コピー可）

- 入学願書
- 履歴書
- 就学理由
- 卒業証書（最終学歴）

### 2 面接合格後必要な書類（入管提出書類）

\* 原本提出

\* 全ての資料に日本語訳必要

#### 申請人

- 入学願書
- 履歴書
  - ◇ 現住所・身分証明書の住所は一致（不一致の場合証明書等が必要）
  - ◇ 住所は全て番地まで書く。学校は正式名称を書く。（卒業証書の印章と同じ名称）
  - ◇ 「日本語学習」の証明書に記載されている内容と一致。（発行機関の正式名称、住所、学習期間）
- 就学理由
  - ◇ 志望専攻内容と就学理由は関連がなければならない
  - ◇ 専攻は志望大学及び専門学校に設置してなければならない
- 家族構成
  - ◇ 申請人両親の氏名、年齢（生年月日）、職業、居住地を明記（「親族関係証明書」「在職証明書」「収入証明書」等と一致）
- 最終学歴の卒業証書
  - ◇ 高校3年に在学中の学生は中学の卒業証書が必要（高校卒業 = 学習期間 12 年以上）
  - ◇ 大学に在籍中の学生は高校の卒業証書が必要
  - ◇ バングラデシュについては卒業試験合格証書が必要
- 日本語学習証明
  - ◇ 日本語検定試験 4 級合格相当以上の日本語学力を有することを証する資料
- 写真 6 枚（3 センチ × 4 センチ）
- 来日歴がある場合、出入国記録があるページ及び身分事項が記載されているページのコピー

#### 経費支弁者

- 経費支弁書
  - ◇ 経費支弁をするにいたった経緯を明記
  - ◇ 経費支弁者が複数の場合、代表者を一人決めて代表者がサイン
- 支弁者と申請人との関係を立証する資料
  - ◇ 申請人と経費支弁者との関係を明記
  - ◇ 住所は履歴書と一致
- 預金残高証明書

- ◇ 外貨或いは現地通貨預金
- 預金通帳の写し等入出金の経緯を明らかにする資料
  - ◇ 経費支弁者の給与所得(収入証明に依拠)以上の金額が一度に預金されている場合、合理的な説明が必要
  - ◇ 名義は経費支弁者のものが望ましい
  - ◇ 過去三年分の履歴が望ましい
- 在職証明
  - 入社年月、役職が明記されていること
- 収入証明
  - ◇ 過去三年分
- 資金来源説明
  - ◇ 経費支弁者による、家庭の収入、支出、預金状況の説明文(如何にして留学資金を貯めたか)

補足1 支弁者が個人経営者の場合「営業許可書証」「納税証明」必要

補足2 父親が経費支弁者で、母親も経費支弁に携わる場合、母親の「在職証明」「収入証明」が必要

補足3 上記書類に関する説明、補足資料が提出された場合は、審査の対象になる